

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月30日

部局等名	消防本部	課かい名	消防総務課	推進責任者氏名	末武 哲浩
------	------	------	-------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品等は適切に使用し、最後まで使い切ることで、廃棄物の削減を心掛けるとともに、購入については、必要時に購入することで無駄に在庫を持ちすぎないように努めた。
	具体的内容	リユーズ可能な事務用品や消耗品類は丁寧に扱い、使用期間の長期化を図りながら廃棄物を減らし適切な管理を行う。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	職員個人が取組目標を実行できており、職員の行動が定着してきている。
	具体的内容	パソコンを長時間使用しないとき(離席時や昼休み等)はスリープモードの活用やふたを閉じ消費電力を削減する。	
3	取組項目	D. 環境配慮契約	物品の購入時は、積極的にグリーン購入物品を選択し、エコ製品の物品契約に努めた。
	具体的内容	物品の契約に関して、「茅ヶ崎市グリーン購入基本方針」に基づき、環境に配慮したエコ製品の物品契約に努める。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

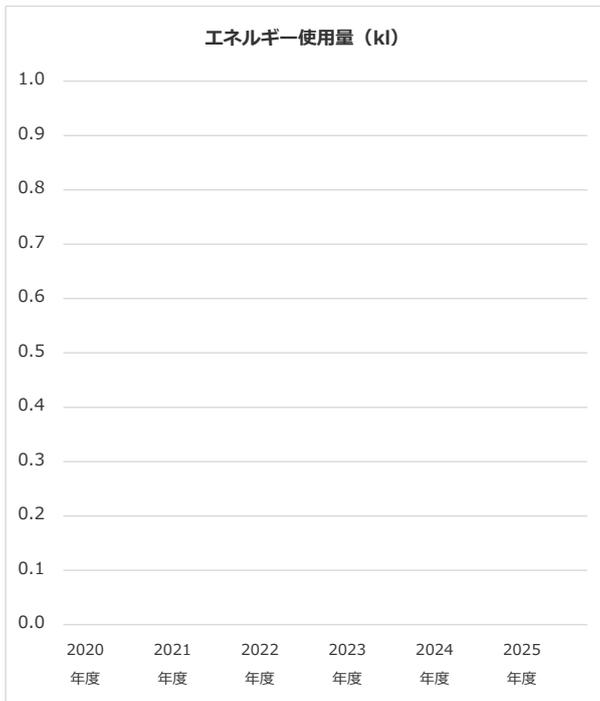
#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	%		達成状況	(選択してください)	
達成/未達成の理由	各施設の回答で記載しています。					
					24年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)						
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月3日に実施(対象者9名全員参加) C-EMSの概要と当年度の全庁目標及び課内目標について確認するとともに、具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月3日に実施(対象者9名全員参加) 消防総務課では対象となる法令はないが、警備課で該当している法令を施設管理課として把握するため、研修を実施した。
新任・異動者研修	■ 実施	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月30日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>環境への配慮については、小さなことを毎日積み重ね実施していくことで、エネルギー使用量として目に見えてくるものであり、変化については見えづらいが、その中でも、課内で環境についての意識が高まり、小さなことを継続して実施するということを共通認識の中で、実施できていることは評価しています。</p> <p>引き続き継続して実施をしながら、課として各施設と連携を図りながら部全体の共通認識とできるようにしてください。</p>	<p>継続的な取り組みと、小さなことの積み重ねが重要となることから、引き続き課内で継続的に実施していく。</p> <p>また、施設所管課として、エネルギー使用量を削減する効果的な取り組みができるよう、各施設職員と情報共有を図りながら、対応していく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月22日

部局等名	消防本部	課かい名	予防課	推進責任者氏名	甲 和洋
------	------	------	-----	---------	------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	事案処理後に発生した事務用品は、物品ごとに整理し、再利用に努め、無駄な物品購入を防ぐことができた。
	具体的内容	・クリアファイルやクリップなど、事案処理後に発生した事務用品はストック、再利用し、その他備品などは共有使用を図る。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	OA機器未使用時の節電モードを活用し、最終退庁時は各機器の電源OFFを一人一人が意識して確認することで電気量の削減ができた。 公用車の運転は、緩やかな加減速を心がけ安全に実施できた。
	具体的内容	・OA機器未使用時の節電モード活用及び最終退庁時は各機器の電源OFFを確認する。 ・公用車の運転は、経路確認やゆとりのある時間設定などに気を配り、安定した加減速によるエコ運転に努める。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	課内での情報共有は、LoGoチャットを活用し、両面印刷、裏紙再利用を徹底し意識の共有が図れた。
	具体的内容	・課内での情報共有は、LoGoチャットを活用し、各種軽易な受付や統計などは、エクセルやkintone1に移行するなど電子化を推進する。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

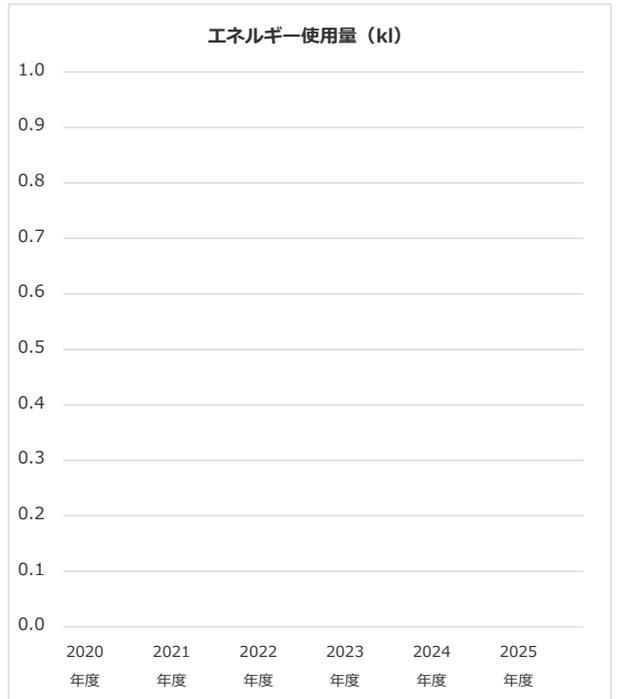
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	課内情報共有により研修を実施。C-EMSの概要及び今年度の全庁目標を確認し、予防課における年間取組項目、具体的内容の検討及び設定を行った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	■ 実施	「C-EMSを通じた市役所温暖化対策研修」に基づき、異動者に対して消防本部における活動などを踏まえて情報共有を行い、環境配慮について意識向上に努めた。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月22日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>取り組み目標について課全体で意識し、実施に努めることができた。また再利用やごみの分別を徹底し資源物の削減を徹底し遂行できた。</p>	<p>今後の課の目標としては、各種事務の電子化により、環境負荷の低減及び事務の効率化を推進していきたい。また職員一人一人の意識の高揚を継続し、引き続き環境配慮に努めた事業活動を行っていく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月20日

部局等名	消防本部	課かい名	警防救命課	推進責任者氏名	岡林 良太
------	------	------	-------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	フラットファイルや封筒は、再利用可能な物は再利用した。タブレットを活用し、資料のペーパーレス化を徹底し、廃棄物の削減に努めた。
	具体的内容	フラットファイルや封筒は再利用し、コピー用紙はなるべく裏紙を利用するなど、廃棄物の削減に努める。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	パソコンを使用しない時の電源を切ることの徹底、また、席を離れるときはパソコンの蓋を閉じるなどし、エネルギー使用量の削減に努めた。
	具体的内容	パソコンの電源は、使用しない時は電源を切り、席を離れるときはパソコンの蓋を閉じるなどし、エネルギー使用量の削減に努める。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	外部団体への通知を電子メールで行うとともに、資料を電子にて送付した。
	具体的内容	外部団体への通知は電子メールにて行い、紙で提供する必要のない資料等とは、なるべく電子メールにて情報提供を行う。	

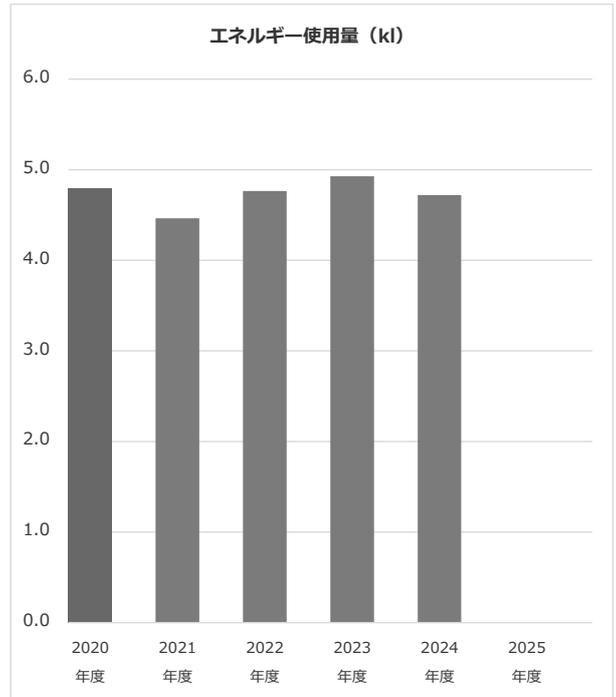
【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	-4.2%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	不要なコンセントプラグを抜くことに加え、不要な電気の消灯に努めたため。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	186.0	173.0	184.7	191.0	183.0	
エネルギー使用量(kl)	4.8	4.5	4.8	4.9	4.7	0.0
対前年度比(%)	—	-7.0%	6.8%	3.4%	-4.2%	-100.0%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	消防団器具置場	計画	器具置場を利用しない時は、コンセントプラグはコンセントから抜いておく。
		実績	無線機試験時など必要な時を除き、コンセントプラグを抜いた。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月3日(月)に実施(対象者11人全員参加)今年度の重要取組項目の全庁目標である廃棄物の削減と課の取組目標について具体的に話し合った。
法令遵守確認研修	■ 実施	対象法令の特別管理産業廃棄物管理責任者から法令内容と取組についての説明があった。
新任・異動者研修	■ 実施	2月に1人、異動対象者がいたため、2月3日に課の取り組みや目標を共有した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月20日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
環境に対する職員の意識が定着し、日常業務で取り組む節電やペーパーレス化など、目標に対する取り組みができました。 タブレットを活用した会議資料のペーパーレス化やロゴチャットによる情報共有が定着しました。	職員一人一人が環境改善に向けて意識をしっかりと持ち続けることができるよう、引き続き研修や職員同士の意識啓発を図ります。 回覧レポートなど新たな機能を活用し、さらなるペーパーレスに取り組めます。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月20日

部局等名	消防本部	課かい名	指令情報課	推進責任者氏名	政近 年男
------	------	------	-------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	使用済みトナーカートリッジやインク等、再資源化可能な物品については廃棄せず、業者回収を徹底しました。課内での分別意識も向上し、リサイクル率の向上に努めました。
	具体的内容	トナーカートリッジ等、リサイクルの仕組みが確立している製品は廃棄せず業者に回収を依頼する等し、リサイクルすることにより廃棄物の削減に努めます。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	パソコンの未使用時は電源を切る運用を徹底し、短時間の離席時にはスリープモードやふたの閉鎖による省電力化を推進しました。課内での意識啓発も行き、電力使用量の削減に貢献しました。
	具体的内容	パソコンを長時間使用しないときは、電源を切ります。短時間の離席時はノートパソコンのふたを閉じるなどして使用料の削減に努めます。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	資料の電子化に努め、紙による配布を削減しました。印刷時には両面・集約印刷を基本とし、裏紙の活用も徹底しました。これにより資源の効率的な利用が図られました。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料等はなるべく電子化して共有し、印刷は、両面印刷・集約印刷、裏面の利用を基本とし、資源の有効利用に努めます。	

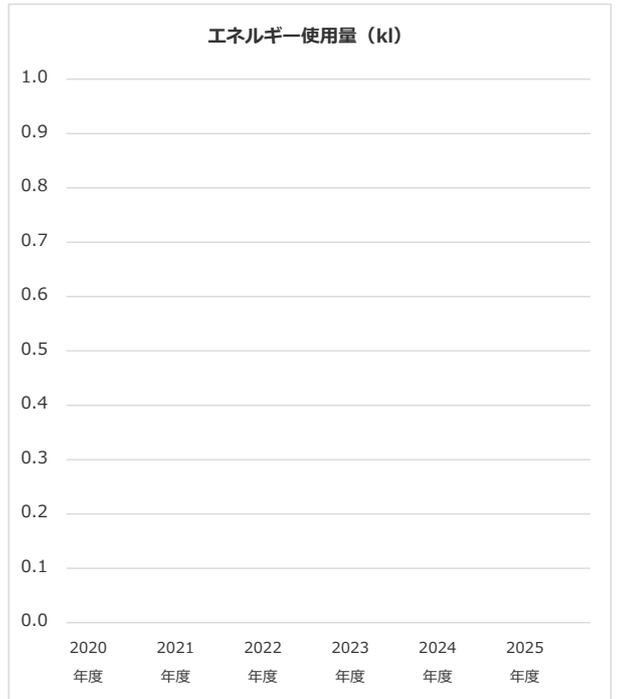
【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	管制室・仮眠室	計画	業務に支障がない灯火類のこまめな消灯空調設定
		実績	執務室の冷やし過ぎ、温めすぎることがないように適宜確認しました。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月下旬に、対象職員に「C-MES」を通じた市役所温暖化対策」を用いて、温室効果ガス削減に対する市の取り組みを再確認し、今年度における課の取組項目の設定を行った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	■ 実施	新任者は該当なし。異動者にとっては、6月下旬に、C-MESにおける市の取り組み事項及び課の取組項目について確認を行った。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月20日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>取組目標すべてにおいて一定の成果が見られました。廃棄物削減では、リサイクル対象物品の適正回収が定着し、廃棄量の削減に寄与しました。エネルギー使用量の削減では、課員の意識向上と行動定着が進み、無駄な電力使用を抑制できました。資源の有効利用では電子化や裏紙活用が課内に浸透し、紙使用量の削減に効果が表れました。全体として目標に概ね到達したと評価しています。</p>	<p>今後は、取組の定着を図るとともに、より一層の改善を図るため、達成の度合いが分かるような目安を設け、取組の状況を継続的に確認しながら取り組みを進めていきます。また、新たな課題にも柔軟に対応するため、課員への啓発活動や環境意識の醸成を継続します。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月28日

部局等名	消防本部・消防署	課かい名	消防指導課	推進責任者氏名	廣瀬 俊之
------	----------	------	-------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	フォルダーやファイル等は補修をしながら使用し、長期間使用できるようにしました。
	具体的内容	再利用できる物品等は修繕利用し、長期使用できるよう維持管理します。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	時間外の消灯や離席時にパソコンをスリープモードにさせる事に積極的に取り組みました。
	具体的内容	勤務時間外は電気を消し、パソコンを長時間利用しないときは電源を切り、離席時はノートパソコンのふたを閉じます。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	エコオフィス行動ルールに基づいて室温を設定し、外気温に合わせてインナー等で調整を行いました。
	具体的内容	エコオフィス行動ルールに基づいて室温を設定し、適正に管理します。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

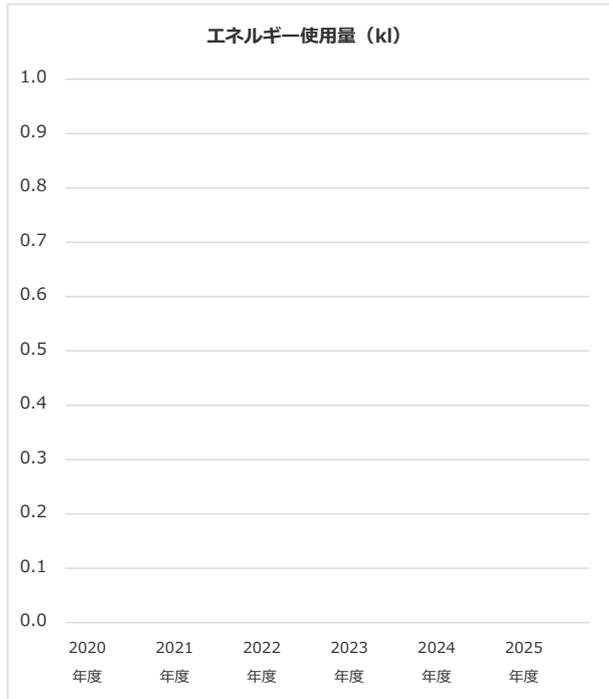
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月10日、11日に課内全員参加で実施。「C-ENS」を通じた市役所温暖化対策～地球温暖化対策実行計画（事務事業編）～」研修会の内容伝達と、今年度の課の取組目標の設定を行いました。
法令遵守確認研修	■ 実施	様式2-1, 2-5を用いて非常時の作業を確認を行いました。
新任・異動者研修	■ 実施	法令遵守確認研修と新任・異動者研修を兼ねて実施しました。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月28日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
消防指導課では、廃棄物の削減とエネルギー使用量の削減を目標に1年間取り組みを実施しました。活動の一つ一つは小さいものですが、職員全員が積み重ねていくことで成果につながる事になると認識しています。補修をしながら中古品を使う、消費電力を意識することなど、次年度も引き続き実施してください。	一人一人が意識を持って、無理のない範囲で活動を継続していくことが大切な事だと思っておりますので、引き続き実施していくよう心がけてください。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月26日

部局等名	消防本部・消防署口	課かい名	本署警備第一課・本署警備第二課 (消防署本署)	推進責任者 氏名	角田忠幸・竹永寛
------	-----------	------	----------------------------	-------------	----------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品や消耗品等の使用方法を確認し、丁寧に扱うことにより使用期間の長期化を図り、廃棄物の削減をした。ごみの分別と排出状況の確認を徹底して行うことで削減に努めた。
	具体的内容	リユース可能な事務用品や消耗品類は、使用期限の長期化を図り、廃棄物を減らすよう適切な管理をする。また、ごみ分別の徹底化により、削減を図る。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	天候や気温に合わせた窓の開閉、カーテン等の遮光により適正な室温の管理、エアコン使用時は設定温度を意識し、目標を遵守するよう努めた。使用していない照明は電源を切る節電アナウンスを行い、エネルギー使用量の削減を図った。
	具体的内容	窓の開閉、カーテンやブラインドの活用等により、室温を適正に管理する。照明は必要のないところは、こまめに消灯するよう職員へ周知し削減を図る。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	資料等は電子化して共有する、印刷の必要がある場合は、資料作成に最適な方法で印刷することにより、枚数を削減するように促し環境保全への貢献に努めた。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料等はなるべく電子化して共有し、印刷の必要がある場合は両面印刷、集約印刷、裏面の利用をするようにする。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

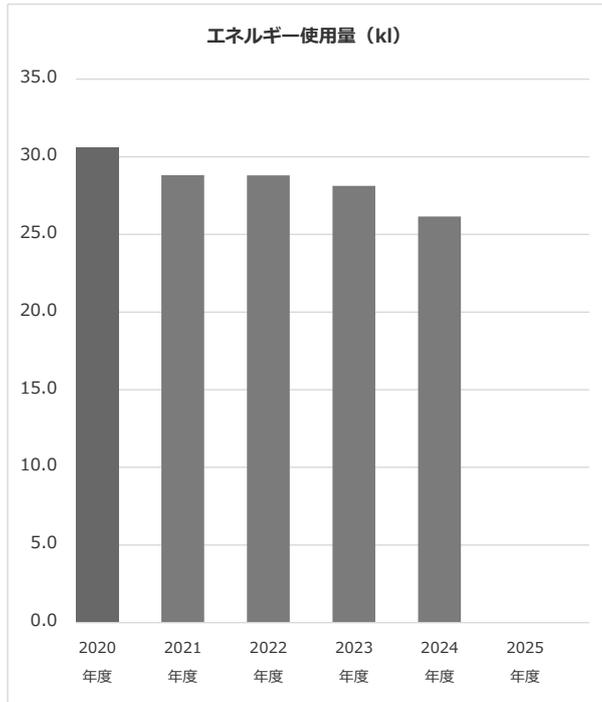
実績	前年度比	-7.0%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	前年度の達成理由を検証し、推進責任者が筆頭となって職員各自が節電を意識、意義を認識したことにより電力消費の削減が達成できた。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	1187.0	1117.0	1116.4	1090.2	1014.0	
エネルギー使用量(kl)	30.6	28.8	28.8	28.1	26.2	0.0
対前年度比(%)	—	-5.9%	-0.1%	-2.3%	-7.0%	-100.0%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	消防署本署	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を2回/月実施した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に実施（課員全員参加） 「C-EMS」の概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課における取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月に実施（課員全員参加） 対象となる法令について、内容等を確認し周知する。
新任・異動者研修	■ 実施	10月実施（新任・異動者に実施） C-EMSの概要と課かいにおける法令遵守、取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月26日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
掲げた目標について、具体的な対策を講じて職員全員が、共通認識を持って取り組みを実施している。活動の実施状況について、エアコンの温度設定は、職場環境にも影響が直結する中で節電とのバランスが難しいが、こまめに電気を切るなど職員一人一人が意識し、エネルギー使用量の削減に努めている。実績に関する評価は、日々の努力がエコオフィスの目標達成に繋がるため、今後も継続してもらいたい。	C-EMSの取り組みを通し、職員一人一人が持続可能な社会の実現の重要性を考えていく必要がある。今後も研修等を実施し、職員の更なる理解を求め、実行計画の達成に向けた取り組みを実践していきたい。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和7年5月23日

部局等名	消防本部・消防署口	課かい名	本署警備第一課・本署警備第二課 (消防署松林出張所)	推進責任者 氏名	角田忠幸・竹永寛
------	-----------	------	-------------------------------	-------------	----------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象: 全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務用品を適切に使用し、耐久期間の長期化や、消耗品などは工夫して最後まで使い切り、廃棄物を削減した。</li> <li>・ごみの分別、出し方を徹底し、また私物のゴミを持ち帰り、ごみを削減した。</li> </ul>
	具体的内容	事務用品を含む消耗品は全職員が共有しながら丁寧に使用し、各物品の使用期間の長期化を図り、廃棄物を削減する。また、ゴミの分別を徹底し、ごみ排出量の削減に努める。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温暖化による気温上昇もあったが、節電の意識が徹底されていたため、エネルギー使用量の削減を図れた。</li> <li>・近年温暖化に伴う、気温上昇の影響もあるが、職員間がエネルギー削減の意識を持ち、行動し削減に努める。</li> </ul>
	具体的内容	室温を適切に管理し、使用していない電子機器などは、こまめに電源を切る。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンなどを積極的に活用し、使用する紙の量を削減した。</li> <li>・研修資料など電子化し、配布資料の削減を実施した。</li> </ul>
	具体的内容	資料、情報などはパソコンなどで作成し、また印刷が必要な時は両面印刷や集約印刷を行い、紙使用量の削減に努める。	

【対象: グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

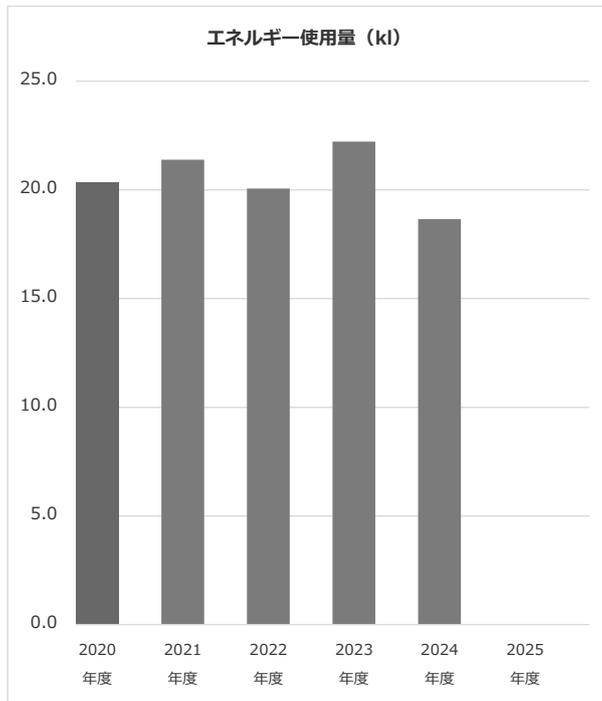
実績	前年度比	-16.0%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	推進責任者が筆頭となって職員各自が節電を意識し、電力消費の削減に努めたため、昨年度は達成できた。今年度は更に職員間の意識向上を図り、エネルギーの削減に努める。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	789.0	829.0	777.7	861.1	723.0	
エネルギー使用量(kl)	20.4	21.4	20.1	22.2	18.7	0.0
対前年度比(%)	—	5.1%	-6.2%	10.7%	-16.0%	-100.0%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	消防署松林出張所	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月実施した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 未実施	6月に実施（課員全員参加） 「C-EMS」の概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課における取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 未実施	6月に実施（課員全員参加）対象となる法令について、内容等を確認し周知する。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月23日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
取組目標について、具体的な対策を実施することができた。 職員間でC-EMSに対する意識の取り組みが浸透している。 時期によりエネルギー量、資源の利用量及び廃棄物の量は変化するが、状況に応じ対応し、削減することを実施した。 引き続き、職員が向上心を持って取り組んで行くことが必要であると考えている。	定期的に周知徹底し、知識と意識の向上を図り、更にC-EMSに対する理解を深めるよう取り組みを強化していく。 建物及び設備の老朽化により、エネルギー使用量の削減について、限界は感じているが、更なる職員の協力により改善の余地が必要である。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和7年5月30日

部局等名	消防本部・消防署口	課かい名	小和田警備第一課、小和田警備第二課 (鶴嶺出張所)	推進責任者 氏名	古谷 賢、梶山浩正
------	-----------	------	------------------------------	-------------	-----------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	使用期間が長期化できるよう、使用方法を守り丁寧に扱った。ごみの分別に関しては徹底し、ごみの削減を図った。
	具体的内容	リユース可能な事務用品や消耗品類は、使用期限の長期化を図り廃棄物を減らすなど適切な管理を実施する。また、ごみ分別の徹底化により、削減を図る。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	エアコンを使用する際は、常に設定温度を意識し目標を遵守するよう努めた。照明については不必要な場所は切ることを徹底し、パソコンに関しては電源をこまめに切り、エネルギー使用量の削減を図った。
	具体的内容	室温は夏季(冷房時)は25~28度、冬季(暖房)は18~20度を目安に設定し、使用していない照明やパソコンの電源はこまめに消すよう職員へ周知し削減を図る。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	不必要な印刷は極力控え、印刷する場合は両面印刷するなどし、使用枚数の削減を図り環境保全への貢献に努めた。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料等は電子化して共有し、両面印刷、集約印刷、裏面の利用し環境保全への貢献に努める。	

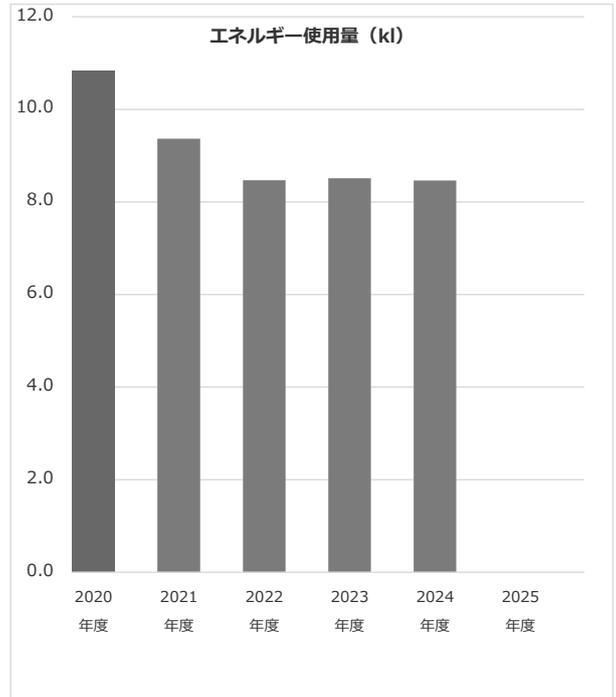
【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	0.5 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	温暖化による気温上昇から体調管理とのバランスを調整した結果、エネルギー使用量の増加につながったと思われる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	420.0	363.0	328.2	329.8	328.0	
エネルギー使用量(kl)	10.8	9.4	8.5	8.5	8.5	0.0
対前年度比(%)	—	-13.6%	-9.6%	0.5%	-0.5%	-100.0%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	鶴嶺出張所	計画	空調フィルターを毎月1回以上清掃する。
		実績	空調フィルターを毎月1回以上清掃した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に4回実施。(鶴嶺出張所配置職員全員受講) C-MESの概要と当年度の「重点確認項目」について確認し、課かいにおける取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 実施	取組目標設定研修に併せて実施(鶴嶺出張所職員全員受講) 対象となる法令についての内容等を確認する。
新任・異動者研修	■ 実施	適時実施予定(新任・異動者に実施) C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組内容を周知をする。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月30日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
目標の達成状況については、職員全員が共通認識を持って取り組んでおり、概ね達成できている。活動の実施状況については、エアコンの温度設定に気をつけたり、こまめに電気を切るなど、職員一人一人が意識しエネルギー使用量の削減に努めている。実績に関する評価としては、前年度に比べ若干下がっているが、1%の目標に達していないため、達成できるよう日々のエネルギー使用量の削減を実践し、目標達成に取り組んでいただきたい。	C-EMSの取り組みを通し、職員一人一人が環境問題の重要性を考え、取り組む必要がある。今後も研修等を実施していき、職員の更なる理解を求め、取り組みを実践していきたい。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月26日

部局等名	消防本部・消防署口	課かい名	小和田警備第一課、小和田警備第二課 (小和田分署)	推進責任者 氏名	古谷 賢、梶山浩正
------	-----------	------	------------------------------	-------------	-----------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	リユース可能な事務用品は丁寧に扱い再利用を図り、ゴミの分別を周知徹底及び実行することで、ゴミを削減することができた。
	具体的内容	リユース可能な事務用品は再利用を図り、ゴミを確実に分別するため、職員への周知徹底を行い、廃棄物を減らしごみの削減を実施する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	空調を使用する際は、まず着衣の調整を行い、それでも必要と判断した場合に使用することで使用料を削減できた。照明及びパソコンは使用時のみ電源を入れ、採光することで照明の使用を控えることができた。
	具体的内容	室温を夏季(冷房時)は25~28度、冬季(暖房)は18~20度を目安に設定する。また、照明やパソコンの電源をこまめに消すよう職員へ周知する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	必要不可欠な印刷物のみ印刷を行い、かつ、両面印刷及びNアップでの印刷を徹底することで印刷枚数を削減できた。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料等はなるべく電子化して共有し、印刷の必要がある場合は両面印刷、集約印刷、裏面の利用を基本とする。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

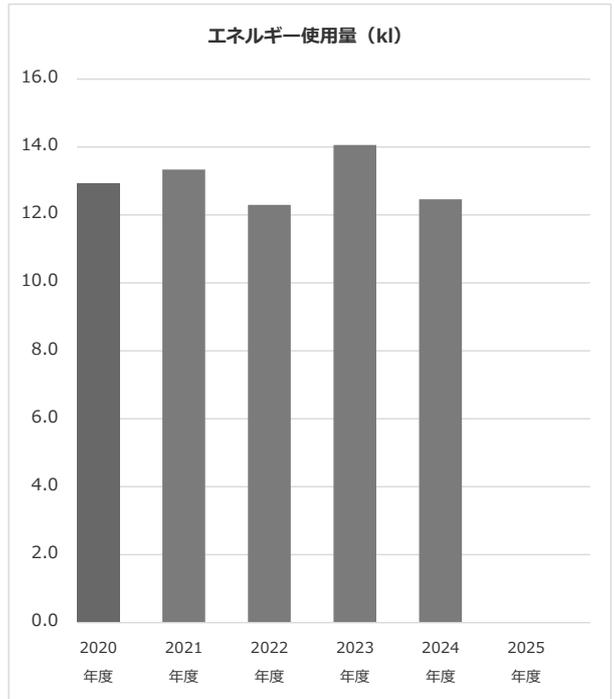
実績	前年度比	-11.4%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	C-EMSに関する研修を計画通りに実施し、職員一人一人が省エネへの意識を向上させ、実践したことにより、大幅に目標を達成したと考えられる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	501.0	517.0	476.6	545.0	483.0	
エネルギー使用量(kl)	12.9	13.3	12.3	14.1	12.5	0.0
対前年度比(%)	—	3.2%	-7.8%	14.4%	-11.4%	-100.0%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	小和田分署	計画	空調フィルターを毎月1回以上清掃する。
		実績	空調フィルターを毎月1回以上清掃できた。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に4回実施。(小和田分署配置職員全員受講) C-MESの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 実施	取組目標設定研修に併せて実施(小和田分署配置職員全員受講) 対象となる法令についての内容等を確認する。
新任・異動者研修	■ 実施	10月異動者がいたため研修を実施し、取組目標について共有した。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月26日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
目標の達成状況については、職員全員が共通認識を持って取り組んでおり目標を達成できている。活動の実施状況については、エアコンの温度設定に気をつけたり、こまめな消灯など、職員一人一人がエネルギー使用量の削減について意識し実践している。実績に関する評価としては、前年度に比べ大幅に削減されており、引き続きエネルギー使用量の削減を実践し、次年度も目標達成に取り組んでいただきたい。	職員が意識を高めるため庁内に掲示を行い、C-EMS担当者を中心に研修等を実施し、エネルギー使用量削減の意識を高め、次年度も目標を達成できるよう実践していきたい。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月30日

部局等名	消防本部・消防署口	課かい名	小和田警備第一課、小和田警備第二課 (海岸出張所)	推進責任者 氏名	古谷 賢、梶山浩正
------	-----------	------	------------------------------	-------------	-----------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	古紙、段ボール等の分別排出を徹底しゴミを削減することができた。また、リユース可能なファイル等は丁寧に扱い再利用を図った。
	具体的内容	今期は古紙、段ボール等の分別排出についてとファイル等のリユースについての項目を重点事項として取り組みます。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	パソコンは使用時のみ電源を入れ、節電に努めた。照明については、採光することで電気使用量の削減を心掛けた。
	具体的内容	今期はパソコン電源についてと照明消灯についての項目を重点事項として取り組みます。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	個人保有資料については、電子化を図り、紙の削減に努めた。ミスプリント防止については、印刷前に再確認を徹底した。
	具体的内容	今期は個人保有資料の減量についてとミスプリントの防止についての項目を重点事項として取り組みます。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

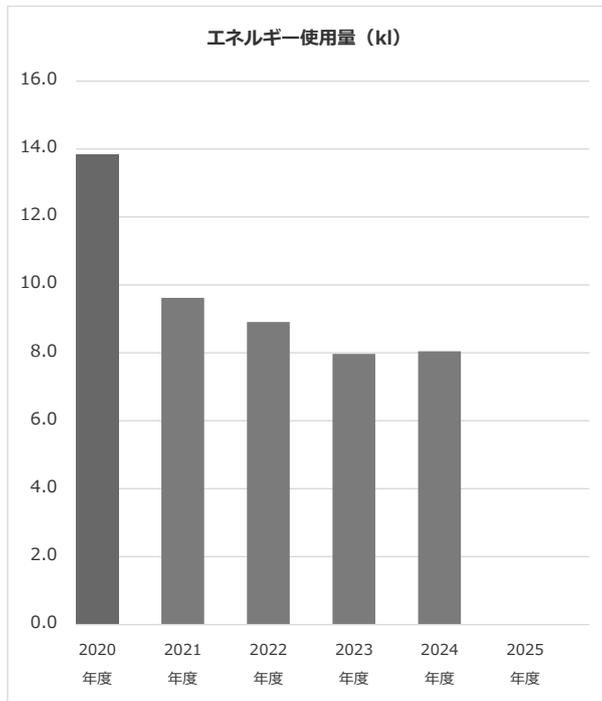
実績	前年度比	1%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	前年度比1%増となり、目標の達成に至らなかった。年間通して電気使用量が増加傾向にあるため、再度、職員一人一人が省エネ意識を持ち、こまめな節電を心掛ける必要がある。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	536.0	373.0	345.4	309.0	312.0	
エネルギー使用量(kl)	13.8	9.6	8.9	8.0	8.0	0.0
対前年度比(%)	—	-30.4%	-7.4%	-10.5%	1.0%	-100.0%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	海岸出張所	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を毎月1回実施した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に実施予定（海岸出張所配置職員全員受講） C-EMSの概要と当該年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 実施	取組目標設定研修に併せて実施（海岸出張所職員全員受講） 対象となる法令について、内容等を確認する。
新任・異動者研修	■ 実施	10月異動者がいたため研修を実施し、取り組み目標について共有した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月30日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
目標の達成状況については、職員全員が節電について意識を取り組んでいる。活動の実施状況については、エアコンの設定温度を調整したり、こまめに消灯するなど、職員一人一人が意識しエネルギー使用量の削減に努めている。実績に関する評価としては、前年度より1%増加しており、目標に達していないため、達成できるよう日々のエネルギー使用量の削減を実践し、目標達成に取り組んでいただきたい。	C-EMS担当者を中心として研修等を実施し、職員の意識向上を高め目標を達成できるよう取り組みを実践していきたい。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月22日

部局等名	消防本部・消防署口	課かい名	寒川警備第一・二課小出張所	推進責任者氏名	小山 朋弘・矢野 謙一
------	-----------	------	---------------	---------	-------------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	・ごみの分別を徹底し、ごみの削減に努めた。
	具体的内容	ゴミの分別化を徹底しごみの削減をするとともに、可能なものは再利用する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	・庁舎のエアコンやパソコン等の電源をこまめに切り、消費電力の削減に努めた。 ・担当者だけでなく全職員が声掛けをして、不要な電力消費を減らすよう努めた。
	具体的内容	昼休みは可能な限り消灯し、必要のないところはこまめに消灯するよう職員への周知を徹底し削減を図る。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	・研修ではパソコンを積極的に使用し、紙の削減に努めた。 ・研修資料を電子化し、配布資料の削減に努めた。
	具体的内容	資料等はなるべく印刷せず電子で共有する。印刷する際は、両面印刷、集約印刷を徹底し紙の使用を減らす。	

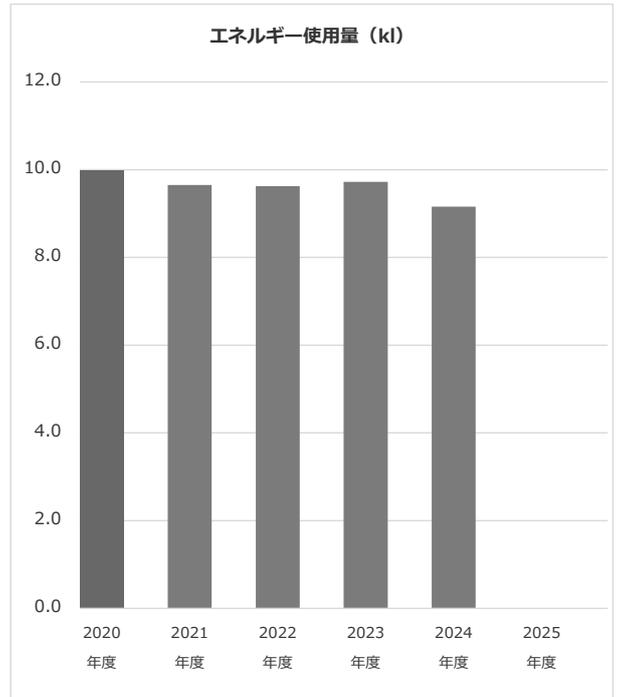
【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	-5.8%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	2023年度は目標に届かなかったが、2024年度は全職員が節電を意識し、電力消費の削減に努めたため、達成することができた。引き続き全職員の意識向上を図り、エネルギーの削減に努める。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	387.0	374.0	373.1	376.9	355.0	
エネルギー使用量(kl)	10.0	9.6	9.6	9.7	9.2	0.0
対前年度比(%)	—	-3.4%	-0.2%	1.0%	-5.8%	-100.0%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	消防署 小出張所	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月実施した。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に実施「C-EMS」改定内容と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課における取組目標及び具体的な取組を検討した内容を周知する。(出張所全職員)
法令遵守確認研修	■ 実施	6月に研修を実施し法令について周知する。(出張所全職員)
新任・異動者研修	■ 実施	10月異動者が1人いたため、研修を実施。課で掲げる目標や取り組みについて共有した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和7年5月22日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
取組目標について、具体的な対策を実施することができた。 職員間でC-EMSに対する意識の取り組みが浸透している。 エネルギー削減に努め、体調を崩さない程度に室温管理等を実施できた。 資料等の利用量を、削減することを実施した。 引き続き、職員が向上心を持って取り組んで行くことが必要であると考えている。	定期的に周知徹底し、知識と意識の向上を図り、更にC-EMSに対する理解を深めるよう取り組みを強化していく。 今後も研修等を実施し目標を達成できる様に、全職員で実践する。